

大和郡山市 令和4年度 決算報告

市の“財政状況”をお知らせします。

問合せ＝財政課（内線 261・262）

令和4年度の一般会計決算は、集中改革プラン「リメイク大和郡山プロジェクト」などの行財政改革に継続して取り組んできた結果、7億1,369万1千円の黒字決算となりました。また、国の決算基準である普通会計（本市では、一般会計に「公園墓地事業特別会計」と「公共用地先行取得事業特別会計」をあわせたもの）も、7億7,288万5千円の黒字決算となっております。

また、財政状況を表す指標である財政健全化判断比率については、市の借入金の返済額の大きさを表す実質公

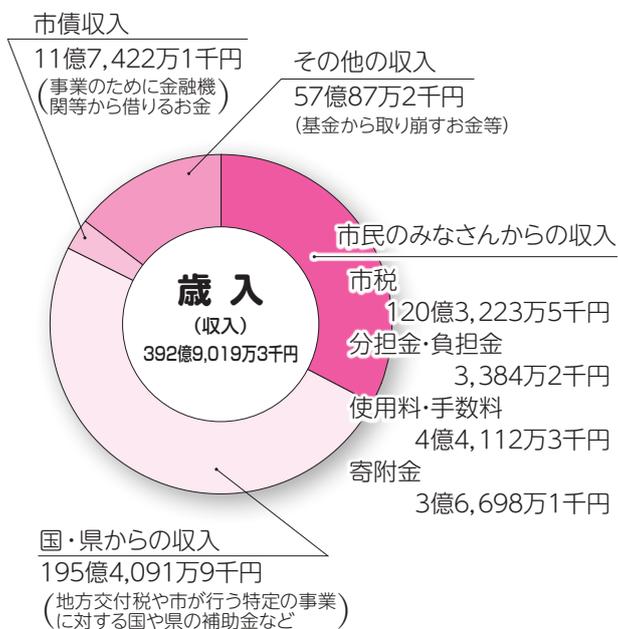
債費比率は8.1%、将来負担比率は11.4%であり、悪化の目安となる早期健全化基準値を大幅に下回っています。

令和4年度においては市債の繰上償還など、将来に向けた取り組みも行いました。今後も行政サービスの向上と持続可能な財政基盤の構築を目指し、柔軟かつ果敢に行財政改革への取組を行ってまいりますので、市民のみなさまのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般会計 歳入・歳出の状況

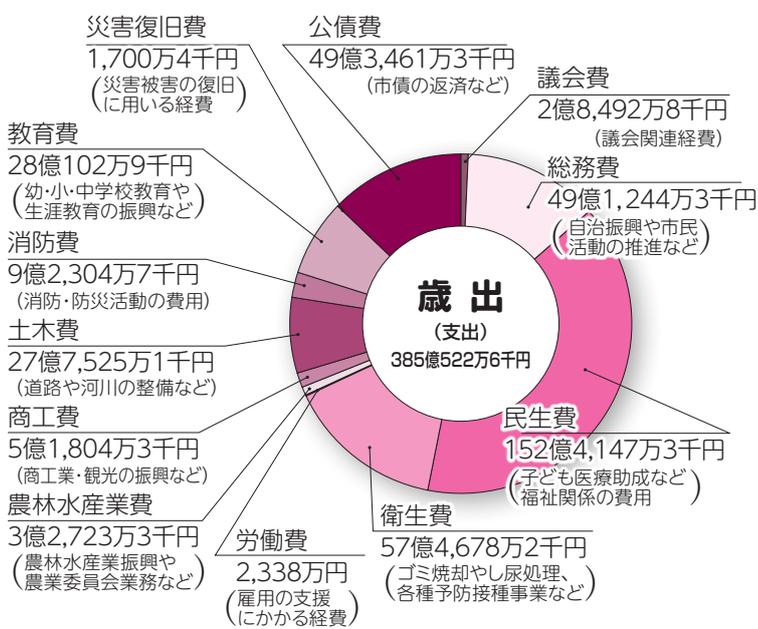
歳入 392億9,019万3千円

（前年度比 28億1,357万6千円減）



歳出 385億522万6千円

（前年度比 28億2,124万7千円減）



用語説明	説明
一般会計	福祉・教育・環境など、市民のみなさんの日常生活に関わる仕事をする会計のこと。
特別会計	特別の仕事をする場合に、一般会計とは別に経理をする会計のこと。
実質収支	歳入総額から歳出総額と次年度へ繰り越すべき財源を差し引いた決算額です。歳入の中には過去からの実質収支が繰越金として含まれているため、当該年度のみ収支ではありません。

令和4年度一般会計の「実質収支」は7億1,369万1千円の黒字となりました。

特別会計の状況

特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	99億8,736万1千円	98億3,727万5千円
後期高齢者医療	16億3,199万7千円	16億2,754万9千円
介護保険	93億8,373万1千円	92億1,936万5千円
介護サービス	3,434万4千円	2,485万円
公園墓地	6,752万円	832万6千円
公共用地先行取得	1億1,849万8千円	1億1,849万8千円
合計	212億2,345万1千円	208億3,586万3千円

財産の状況

財産の種類	令和4年度末現在高
土地	1,317,173㎡
建物	327,463㎡
基金(18種類合計)	89億7,480万2千円

◆おもな基金の種類・現在高

- ・財政調整基金：30億2,819万2千円
- ・庁舎建設基金：7億5,666万2千円
- ・国民健康保険財政調整基金：14億2,102万7千円
- ・減債基金：9億7,575万5千円